

NO.3

1994

後援会会報

NEWS



茨城県
議会議員

西条昌良



謹んで新春のご祝詞を申し上げます。
皆様方に於かれましては輝かしい平成
6年を健やかにお迎えの事と存じます。
私も大勢の方々に支えられながら、
初当選以来4年目を元気で迎える事が
出来ました。昨年は、国政の変革、
依然として続くバブル崩壊による景気
の低迷、天候不順による農作物不良、
そして漁業不振、更に本県に於ては、
県政史上かつてない前知事の不幸事等
県内外共に大激動の年でありました。
しかし、その反面鹿島アントラーズの
大活躍、県議会野球チームの全国連続
優勝など明るい話題もありました。
今年は、これまでの経験を踏まえて県
政の信頼回復、地元鹿島郡地域の更なる
発展の為に精一杯努力を傾注する決
意であります。皆様方の御多幸を心より
ご祈念申し上げますと共に、旧に倣
してのご指導とご協力を賜りますよう
お願い申し上げます。

95年度も、西条昌良議員の活躍を期待いたします。



茨城県知事
橋本 昌

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。西条昌良先生は、平成2年の初当選以来、県議会において活発な議員活動を展開されてこられました。県政執行を担うものとして、深く感謝申し上げます。私にとつて初めての県議会であった昨年の第3回定例会では、新しい鹿島の地域づくりなどについて、さっそくご質問を受けたところであります。私は、初心を忘れず、鹿島地域をはじめ郷土茨城の均衡のとれた発展に向けて全力を注ぐ所存であります。こうした中、若さあふれ、行動力のある西条先生への期待は誠に大きなものがあります。西条先生の益々のご活躍と皆様方のご健勝を祈念し、ご挨拶いたします。



茨城県議会議員
手塚 克彦

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春を迎え、皆様の益々の御健勝、御多幸を心よりお祈り申し上げます。西条昌良さんには、私の良きパートナーとして、議会活動に御活躍いただいているところであります。特に、先の定例会におきましては、鹿島地域の振興の為、新しい鹿島の地域づくりや住民福祉体制の充実に向けた積極的な提言をされるなど、全県的視野のもと地域振興にかける政治姿勢には、ただ感服するのみであります。また、徳島県において開催された国民体育大会協賛全国都道府県議会議員野球大会の際には、持ち前の積極性を生かし、本県チームの二年連続優勝に大きく貢献されるなど、まさに文武両道、その活躍ぶりには目を見張るものがあり、明日の茨城を担うにふさわしい人材であると確信をしております。西条さんの今後益々の御活躍を期待いたします。御挨拶いたします。



波崎町議会議員
安藤 武博

新年明けましておめでとうございます。希望に満ちた新しい年を迎えるに当り、茨城県議会議員西条昌良後援会、会報第3号の発刊を心からお慶び申し上げます。西条県議には、鹿島3町の将来を考えた3町合併問題を始め、高齢化社会に伴う福祉問題、茨城県内60分構想に伴う道路体系の問題、鹿島臨海工業地帯の防災対策、さらには人工島建設問題、波崎町の基幹産業であります漁業の問題等、地域と県当局との密接なパイプ役として、積極的な活動をされて参りました。同じ政治に携わる者として、その情熱に心から敬意を表したいと存じます。「若さあふれ、行動力のある、情熱の人」西条昌良県議への期待は誠に大きく、今後益々のご活躍を二期待申し上げますと共に、会員皆様方の益々のご発展とご健勝をご祈念申し上げご挨拶と致します。



岩上 妙子

新年おめでとうございます。皆様の温いご支援によりまして、西条昌良も県議員として四年目を迎えることができました。その間、健康に恵まれ、県議会での提言も極めて積極的で、最近では人間的にも大分成長したようにも思われます。ここに改めて、平素の皆様のご厚情に心より感謝申し上げます。岩上二郎の逝去後四年半を過ぎましたが、西条昌良はいつも義理固く、議会の合間には私宅を度々訪れ、主人の遺影への報告を欠かさず、岩上二郎の遺志を継ぐ努力を惜しまぬ姿勢には、本当に感じしております。今後とも、皆様の変わらぬご指導をよろしくお願い申し上げます。



後援会会長
須之内 博

皆さま、新年明けましておめでとうございます。皆さまのおかげで、西条県議が誕生してから四年目の新年を迎えることになりました。西条県議は若さと実行力をもって、郷土の発展のために活躍され、県議会においては、昨年まで県政に対する一般質問をされ、私どもの期待に答えてくれております。私ども後援会は、西条県議が後顧の憂いなく活躍されるよう更に心をひとつにすることを誓うものであります。本年もまたよい年でありますよう、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

A
鹿知事

鹿島地域らしい街並り懇談会から様々な提言を行い、所定す。この提案を受け、杣町については、鹿島セントラルビル周辺地区を近隣の土木研究所跡地と共に、商業・業務・交流等の都市的機能を集積して行く地区としての整備を詳細な検討を進めているところであります。波崎町については、レクリエーション拠点整備の具体化に向け、県と町とで協力しながら基本計画の策定を進めております。その中で地域の花や砂浜、松林などの自然環境を生かした広域的なスポーツ・レジャー施設の導入について検討を行っています。

A
知事

● 住民の日常生活圏は広域化
 の中、行政需要が増大し、高度化して

A
知事

いる中で、市町村の充実・強化を図る事が重要な課題となつています。市の為に市町村への権限の委譲等や市町村の財政基盤の強化を図る必要性和同時に住民の方々の意志を十分尊重しながら、市町村の主体的立場から、自主的な合併が進められて行く事が大切と考えております。

県といったしましては、合併機運が熟した地域については、市町村合併が円滑に推進されるよう全庁的に支援いたします。

A
知事

鹿島港は、東京湾に過度に集中している物流機能を分担する新しい拠点として、又、本県の発展を支える基盤として、役割を担う事が期待されており、鹿島港の発展の方向として、人工島を含む新しい港湾計画を策定し国の港湾審議会において承認されました。新しい港湾計

A
福祉部長

画では、公共埠頭やレクリエーションの場など、新たに人工島として鹿島港の沖合に計画した所です。

A
企画部長

入所待機者に対応する為の精神薄弱者援護施設や身体障害者更生援護施設の整備については、設置予定の市町村の同意も得ながら施設の整備を推進しています。尚、心身障害者は年々増加する傾向にあり、障害者援護施設の整備促進を図って行きたいと考えております。社会福祉施設の整備に対する補助については、県単独で設置者負担の三分の一を上乗せ補助を制度化し、設置者の負担軽減を図っております。

A
生活環境部長

体である千葉県と共に新橋の早期完成に向け努力してまいります。

A
農林水産部長

鹿島臨海工業地帯の建設に当たり、他の地震を契機として改正された関係設計の基準により、厳しい耐震設計や地震対策が講じられ住民に即時に一斉伝達できる同報系無線も設置されました。災害発生時の万全を期す措置として、防災本部の設置・運営、防災計画の策定、訓練の指導を行っております。地元消防団組織に対して、化学消防車や高所放水車などの配置などの整備を義務づけられております。今後とも県の防災本部において、関係防災機関との緊密な連絡を保ち、防災対策を推進して行きたいと考えております。

A
農林水産部長

庁舎については農業改良普及所は現在の二、三ヶ所から十七ヶ所に統合します。合同庁舎が七ヶ所、単独庁舎が五ヶ所となる計画です。普及所に相談室を設けるなど、農家の人達が気軽に出入りできるような努力を怠りません。機動力については、現場活動が十分できる機動力の整備が最も重要と考えてますので、現地で農家の要請に対応できるように、高度現地診断車を全普及所に配車すると共に、現在一巡回一台の割合で配車している巡回指導車についても計画を立て段階的に整備強化を図ってまいります。

第4回定例県議会が予算特別委員会に舞台を移し論戦を展開。西条昌

良議員(自民)は、鹿島地区が抱かえる、交通渋滞、道路行政、漁業問題などで意欲的に執行部の見解をたたいた。新しい都市づくりに関しては「世界に冠たる鹿島を考えたとき鹿島地区の合併が必要」と大胆な提言も飛び出して、気鋭の「論客」ぶりを発揮。漁業問題は後継者不足や高齢化など漁民の抱える問題に踏まえて経営の安定化策を迫り、新栽培漁センター」の建設など、将来的には夢はあるが、現状は厳しい。「もっと積極的な緊急対策を」と、地元の声をしつかりと代弁。

本県漁業の基幹である大中型旋網漁業の漁獲対象となるマイワシ・サバ等の多獲性対象について、マイワシについては五十年から六十年の周期で変動しており、平成四年の漁獲量は昭和六十二年のピーク時に比べ半減減しており、マイワシの減少は避けられないと考えられます。それにかわりまして、最近サバ資源の増加の兆しがあり、将来の経営に希望が見られます。中長期的な対策として、四隻一船団で五十人体制の操業形態を見直し、一隻五十人体制で全てを行う単船操業業者の確立を考えております。その間、漁業者が別個に使用している漁獲物の運搬船や魚群の探索船をグループで共同使用の方策等を検討したいと思ひます。また大中型旋網漁業の厳しい経営状況を踏まえ、減船枠については漁業者の希望があればできる限りの対応をしたいと考えております。

写真で見る 議員活動

ENJOYPHOTO

昨年、西条昌良議員の活気的な活動写真のご紹介です。



▲文教治安委員会(県内調査)
県立自然博物館(岩井市にて)



▲鹿島アントラーズ宮本監督と
昨年、第1ステージ優勝の喜びを語る。



▲決算特別委員会
茨城放送のインタビューに答えて



▲H 5.8.20
全国都道府県議会議員軟式野球大会
(徳島県にて)

2年連続
優勝!
好打・好守
大活躍



▲第3回定例県議会で
橋本知事と



▲県政報告会にて
熱演する西条氏



▲知事選応援に来県した武村官房長官らと



●クリーンクラブ&神栖後援会青年部活動行事予定

- ゴルフコンペ(4月)
- イカダレース
- 海岸清掃(バーベキュー&地引網)

※お問合せ 0479(44)5044



新水戸市長岡田氏と語る。▶

クリーンクラブ

参加して
みませんか

新年明けまして
お目出度うござ
います。旧年中
は後援会青年部
に対し、多大の
御理解とご協力
を頂き、誠に
有難うございま
した。昨年度を
振り返りますと、
春に開催したゴ
ルフコンペ、夏

神栖青年部長
谷川政行

に行なった地引網
大会、神之池イカ
ダレースと沢山の
方々の御協力、御
参加をたまわり、
盛況のうちに無事
終わらせました。
出来ました。本年
も後援会活動を昨
年以上に計画し
ておりますので、
宜しくお願い申し
上げます。



▲水戸市長岡田氏との対談



岡田市長と西条県議は、岩
上二郎・妙子先生のもと
で、共に政治の勉強をした
仲間であり、西条県議が昭
和52年に岩上事務所に入
務した時以来のお付き合い
で、秘書の先輩として陰
に陽に指導に当たったのが
岡田現市長。また、県会議
員の先輩でもある。

あ・と・が・き

地元鹿島郡の為、今年も
飛躍する西条昌良を今後
ともご支援・ご指導よろ
しくお願い致します。
皆様のご意見・ご要望を
県政に反映されるよう西
条共々後援会も含めまし
て尚一層の努力をしてま
いる所存であります。

発行 平成六年一月八日

後援会会長 須之内 博

事務所 波崎町八五四

TEL 0479(44)5044